

IoTブレーカシステム Q & A

Q AC100V回路で使用はできますか？

A AC100V回路では使用はできません。AC200V回路専用です。

Q 動作時に複数のパソコンや携帯に、メールを送ることはできますか？

A 複数の設定が可能です。(送信先数の上限はありません。)

Q 1台の無線ユニットで、複数のブレーカの状態監視をすることができますか？

A 1台の無線ユニットには1台のブレーカを接続してください。複数台接続した場合、各ブレーカの状態が正しく表示されません。

Q ブレーカ・リレーユニット・無線ユニットは、どのくらいまで離して設置できるのでしょうか？

A 特に距離の制約は設けていませんが、ブレーカからリレーユニットまでは、AC200Vの電圧が印加されるため、安全に注意のうえ設置してください。

Q リレーユニットはどのような役割をするのでしょうか？

A 停電を検出する役割および、ブレーカと無線ユニットを安全に接続する役割があります。

Q 「OFF」と「停電」を切り分けて表示・通知することができないのでしょうか？

A 申し訳ございません。現在の仕様上、切り分けることができません。

Q 設置後に通信状態の確認はどのようにするのでしょうか？

A パソコンやスマホで、通信状態の確認ができます。加えて、1回/日 自動で通信テストをおこなった結果が履歴に残ることや、このテストで通信不能が分かると、通知メールが届きます。

Q 5年後の再契約は、どのようにするのでしょうか？

A ①専用サイトにご登録のメールアドレスに契約終了のご案内が届きます。
②再契約用の商品コードをご注文いただくと、専用バッテリー(シリアル番号付)が届きます。
③対象の無線ユニットのIDと、専用バッテリーのシリアル番号を当社にご連絡いただくと、継続して5年間のご使用が可能です。
※当社が本サービスの提供終了を宣言した場合は、再契約をお断りする場合があります。
※バッテリーの交換は、電気工事士などの資格は不要ですが、充電部と近接する作業の場合は、電気工事店へ依頼してください。

※ご注意事項

- ・本システムは、ブレーカの動作/不動作や停電、通信不能などに由来する二次的な損害を保証するものではありません。
- ・当社が販売する無線ユニット以外では専用サイトに接続できないためシステムのご利用はできません。
- ・1台の無線ユニットへ、複数台のブレーカを接続しないでください。ブレーカの状態が正しく表示されません。
- ・無線ユニットは、金属製の盤内などへ設置すると、通信性能が十分に発揮されない場合があります。盤外の通信状態の良い場所へ設置してください。
- ・山間部や地下など、sigfoxでの通信ができない場所では、ご使用できません。通信不能状態になった場合、メール(1回/日)でお知らせする機能があります。
- ・途中解約などによる通信費の返金は一切おこなえませんので、ご了承ください。
- ・当社がサービス提供を終了する場合、5年後以降の継続お申込みをお断りすることがあります。